

東日本大震災復興支援 第52回男子全日本教員バスケットボール選手権大会 (第70回国民体育大会バスケットボール競技リハーサル大会)

男子2回戦
主審 那須 弘幸
副審 土井 崇誠

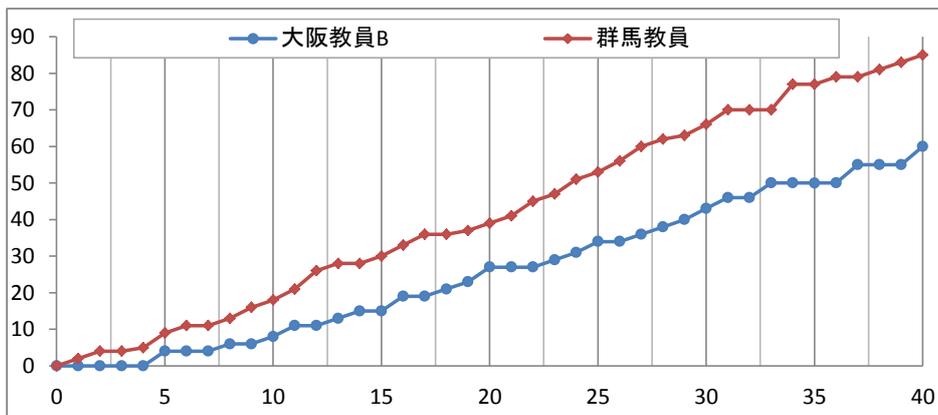
大阪教員B 60 (大阪府) ●

8	—	18
19	—	21
16	—	27
17	—	19
—	—	—

85 群馬教員 ○ (群馬県)



No. 12C-3 日時: 2014年8月12日(火) 13:20 会場: 和歌山ビッグホエールCコート



大阪教員B

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
1	* 中川 誠寛 (C)	0	0	0	0	4	6	1
3	* 小幡 賢	13	2	3	1	2	8	1
10	仙波 昇二	-	-	-	-	-	-	-
14	岡村 聡	5	1	1	0	0	7	0
18	玉上 大輔	-	-	-	-	-	-	-
24	早川 勇太郎	6	0	3	0	2	8	1
26	柴田 至	0	0	0	0	1	1	0
30	* 岩本 直己	15	0	7	1	1	9	1
31	* 平賀 遼太郎	9	1	3	0	1	7	4
43	* 中尾 翔一	5	1	0	2	4	2	0
99	堀部 昌越	7	1	2	0	4	4	3
コーチ	門川 城二							
合計		60	6	19	4	19	52	11

群馬教員

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
1	* 下城 裕斗 (C)	17	1	6	2	1	7	2
7	* 後藤 紘則	4	0	1	2	0	4	0
9	* 篠原 徹	11	0	4	3	3	6	1
10	* 蛭沼 伸彦	17	2	5	1	2	12	2
12	高橋 翔平	7	1	1	2	0	2	0
13	関口 兼弘	2	0	1	0	1	3	2
15	周籾 伸介	-	-	-	-	-	-	-
16	塚越 洋平	2	0	1	0	0	1	0
17	籠島 大佳	5	1	1	0	1	7	2
18	小林 喜弘	4	0	2	0	1	1	0
20	小澤 朋克	-	-	-	-	-	-	-
23	佐藤 圭	4	0	2	0	1	2	1
30	* 帆足 雄祐	10	0	3	4	1	7	2
34	角田 直輝	2	0	1	0	0	0	0
36	小野里 健太	0	0	0	0	3	3	1
コーチ	塚越 洋平							
合計		85	5	28	14	14	55	13

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦評

大阪教員B対群馬教員。両チームともハーフコートマンツーマン。1ピリオド、群馬#30のフリースローで試合が動き出す。序盤、群馬の厳しいディフェンスを大阪は攻めあぐね得点することができない。#30のフックシュートで初得点を決めるも攻守に渡って群馬は高いリバウンド力を発揮し、#9の1対1から追加点を取る。

2ピリオド、10点差を追いかける大阪は、開始早々#3のドライブからバスケットカウントを得る絶好の出だし。しかし群馬の速攻に対応できず、徐々に点差が開いていく。大阪は#99のジャンプシュート、ドライブと連続得点で勢いに乗りかけるが、群馬はすかさずタイムアウトを取る。その後#17が3Pを決め、流れを渡さない。大阪は、ピリオド終了間際に#99が後半につながる3Pを決めて前半を終える。

3ピリオド、群馬は前半の勢いそのままに外、中と効果的に攻め得点を重ねる。大阪は#24の1対1、#3の3Pで追撃するが、ディフェンスのカバーが遅れたところを群馬に攻められ苦しい展開のまま3ピリオドが終わる。

4ピリオド、後のない大阪は#30の積極的な1対1、#3の速攻で追いつききっかけを作りたいが、群馬は要所で得点を決めリードを保つ。次第に大阪のオフェンスが単調になり疲れから運動量が落ちてきたところで、群馬はうまくメンバーチェンジを使い最後まで攻撃の手を緩めず勝利した。

群馬がインサイドの強さ、ディフェンス力の高さを発揮した試合であった。

記者 松田 剛志 (所属) 和歌山県バスケットボール協会